2018 Seminar Guide

社会福祉学部
フィールド実践演習概要

行政専修

2

Faculty of Social Welfare
NIHON FUKUSHI UNIVERSITY

フィールド実践演習の概要

１．社会福祉学部のゼミ教育とフィールド実践演習

社会福祉学部では、4 年間を通じたゼミ（演習）教育の体系をとっています（1 年：総合演習、2 年：フィールド実践演習、3 年：社会福祉専門演習Ⅰ、4 年：社会福祉専門演習Ⅱ）。これらは、社会福祉学部の全ての学生が履修する科目であり、特に「社会福祉専門演習Ⅱ」は卒業のための必修科目です。

演習科目は、講義科目と異なり少人数の履修生で構成されます。また、講義科目は教員が学生に知識を教授することが中心であるのに対して、演習科目では学生自身が調べたり、まとめたり、発表したり、討論したりしながら学習します。したがって、一人ひとりのゼミ生の主体的・積極的な参加が不可欠です。サブゼミのような時間外の学習も、講義科目以上に必要となります。

２．フィールド実践演習の特徴

以上のゼミ科目としての特徴は、1 年次に履修した総合演習と同様ですが、2 年次のフィールド実践演習には、次の特徴があります。

(1) 教養教育から専門教育への発展

総合演習は、4 年間のゼミ教育の出発点であり、自ら主体的に学習を進めるためのスキルを習得しながら、幅広い教養を身に着けることを目指していました。3 年次からの社会福祉専門演習では、より専門的な社会福祉の知識を身に着け、卒業研究としてまとめることが求められます。その中間に位置する 2 年次のフィールド実践演習では、ゼミという学習方法は同じでも、総合演習よりも専門的な学びを深めながら、社会福祉専門演習に発展させます。

(2) 体験型学習の重視

フィールド実践演習では、大学内での学習にとどまらず、地域での活動に参加したり、外部機関や施設を訪問したりするなどの体験型学習が重視されます。総合演習でも、春季セミナーでのフィールドワークのように体験型学習を実施しましたが、フィールド実践演習では、専修ごとの専門性に基づく体験型学習をさらに深めます。体験型学習の内容はゼミによって異なりますが、フィールド実践演習には次の 4 つのタイプがあります。

ⅰ）サービスラーニング型：知多半島の NPO をはじめとした地域の活動先と連携して、5 日間の地域活動を通した地域貢献学習を行う。（活動費として 3,000 円が必要です）

・NPO：活動先は知多半島の NPO

・コミュニティ：活動先は NPO や地域団体、福祉施設、社協等

ⅱ）地域研究型：福祉分野にとらわれない地域研究と課題解決のための企画立案・実践学習

ⅲ）多職種連携型：保健医療機関など他の職種と連携したチームケアの体験学習

ⅳ）エクスカーション型：全国の先進的福祉施設等での見学・研修

３．フィールド実践演習の内容

フィールド実践演習の具体的な内容やクラス選択方法は、専修によって異なります。専修ごと、クラスごとの学習内容をよく確認するようにしてください。

2018年度　社会福祉学部

「フィールド実践演習」の選択から決定まで

オリエンテーション　11 月 16 日（木）2 時限

↓

学習相談　11 月 17 日（金）～11 月 24 日（金）　【任意】

↓

エントリー【所属専修のゼミの中から第３希望まで選択】

受付日時：**11 月 29 日（水）10：00～17：00（時間厳守）**

提出場所：**研究本館１階　美浜事務室横 レポートボックス**

※提出が困難な場合のみ 28 日（火）10：00～17：00（時間厳守）　美浜事務室窓口で受付

※編転入生は、郵送による提出。

希望者が定員以内の場合決定　※希望理由によっては定員未満でも受け入れられない場合あり

第1希望の定員を超えた場合、第2、第3希望で調整する。

↓

●所属ゼミナール発表　1 月 11 日（木）

決定

編転入・転部生エントリー期間

エントリーシート提出日　【第１～２希望を選択】

後期入学者:3 月 2 日(金) ～ 9 日(金) ※最終日必着

教務委員会による選考(各ゼミ定員 1 名　※定員に余裕がある場合複数名)

決定

所属ゼミナール発表　3 月 23 日(金) ※編転入セミナー内

個人カード提出　**～2 月 2 日（金）17:00 または 2018 年度授業内で提出**

所属ゼミ（フィールド実践演習）決定までの注意事項

1．クラス選択と学習相談

演習概要や担当教員からのメッセージをよく読んで、希望するゼミを選択します。なお、ゼミ選択に関しての相談は、各専修の相談担当教員やゼミ教員に相談が可能です。各専修の相談担当教員については、6ページに記載されています。

⬇

2．希望ゼミへのエントリー

1．エントリーシートの入手

nfu.jp『各種申請』から、所属している専修の**「2018年度 専修別エントリーシート」**（PDFデータ）をダウンロードします。

2．エントリーシートに必要事項を記入する

エントリーシート記入にあたっては、以下の点を守ってください。守られていない場合は、**エントリーシートは無効**となります。

・原則、『**手書き（鉛筆書き不可）**』で記入してください。手書きが困難な場合は、wordへ入力したものでの提出も可能です。（データを渡しますので美浜事務室に申し出てください）。

・**第3希望ゼミまで必ず記入**してください。医療専修については、関心のあるキーワードも選択してください。

・「希望理由」欄には、**最低でも10行（400文字程度）以上記入**してください。この欄で記入された内容は、選考上の参考にされるとともに、ゼミ決定後の指導に際しても使用されます。

希望するゼミで、「何を学び・研究していきたいか」「どんな能力・知識を身につけたいか」などを丁寧に、かつ具体的に記入してください。

なお、**希望理由は、最低でも10行（400文字程度）以上**は書いて記入してください。

3．下記の日時・場所にエントリーシートを提出する（編・転入生についてはP5参照）

受付日時：**11月29日（水）10：00～17：00（時間厳守）**

提出場所：**研究本館1階 美浜事務室横 レポートボックス**

※本人による提出が難しい場合、代理提出も可とします。

※29日(水)の提出が困難な場合のみ、11月28日（火）10：00～17：00（時間厳守）に美浜事務室窓口においてエントリーを受け付けます。

※なお、**追試事由に該当する理由で、やむを得ず提出が困難となった場合**は、11月30日（木）17：00まで（時間厳守）に美浜事務室社会福祉学部担当まで連絡してください。対応について協議します。それ以降の申し出は一切受け付けません。

⬇

3．決定までのプロセス

希望者が各ゼミの定員を超えた場合は、選考を行います。選考は、「学習・研究したいこと」の内容と「1 年前期の GPA」により、各専修で決定します。

第 1 希望でゼミが確定しなかった学生については、第 2 希望以降のゼミで決定します。第 2 希望が選考となる場合は、1 年前期の GPA を参考に決定します。

★所定日時にエントリーシートを提出しなかった場合

・空き状況から自動的に振り分けます。

・エントリーしなかった学生については、個別指導等が行われる場合があります。

★前期休学していた場合

・前期休学し、前期の成績がない場合は、社会福祉学部委員会で個別選考について検討を行います。エントリーシートは必ず提出してください。

⬇

4．所属ゼミ発表

発表日　：**2018 年 1 月 11 日（木）の予定**です。

発表方法：**nfu.jp 掲示板『カテゴリ：教務情報』**で確認してください。

⬇

5．個人カードの提出

個人カードは、ゼミ所属が決まってから提出する書類です。ボールペン等のインクを使って、新しくお世話になる先生に気持ちを込めて作成しましょう。写真欄には写真を貼り付けてください。記入できない欄があれば空欄のままで結構です。

個人カードは、下記の日程で提出してください。

受付期間：**1 月 12 日（金）～2 月 2 日（金）17：00 まで（時間厳守）**

受付場所：**美浜事務室横 レポートボックス（ゼミ毎に指定）**

★2018 年度に 2 年次入学予定の編転入生・転籍生のエントリーについて

編転入・転籍で 2018 年度から本学で学ぶ方については、前項までの内容を確認したうえで、以下の文章を確認し、手続きをおこなってください。

前期編転入生用エントリー

前期入試で編転入が決まった方については、基本的には、在学生と同じスケジュールでゼミ選択が進行しますが、下記の点が異なりますのでご注意ください。

●エントリーは、フィールド実践演習概要送付の際に同封されているエントリーシートを使用して**郵送で行います。**エントリーシートに記入のうえ、**提出最終日（11 月 29 日〈水〉）必着で郵送**してください。

●ゼミ選択に関する相談は、メールで行ってください。各専修の相談担当教員については、●ページに記載されています。

●所属のゼミは、郵送にてお知らせします（発表日前日に発送予定）。併せて、個人カードも送付します。個人カードは、2 月 2 日（金）までに返送してください。

後期編転入生・転籍生エントリー

後期編転入生・転籍生のゼミ登録については、下記の期間で行います。

エントリーシート提出期間　：　2018 年 3 月 2 日（金）～3 月 9 日（金）※最終日必着

所属ゼミ発表　：　2018 年 3 月 23 日（金）※編転入セミナー内で発表

●エントリーシートを、**提出最終日（3 月 9 日〈金〉）必着で郵送**してください。

●ゼミ選択に関する相談は、前期編転入生と同様です。

●個人カードは編転入セミナーで渡しますので、第 1 回のゼミで担当教員に直接渡してください。

連絡先・提出物の郵送先

〒470‐3295　愛知県知多郡美浜町奥田
日本福祉大学　美浜事務室　社会福祉学部履修担当
TEL：0569‐87‐2322　　FAX：0569‐87‐2273
Mail：nfu-f@ml.n-fukushi.ac.jp

ゼミ相談担当者一覧

■相談期間：11/17（金）～11/24（金）

専修	教員名	研究室※	相談可能日・時間
行政専修	（専修長） 末盛　慶	427	メールで予約したうえで面談 （アドレス）suemori@n-fukushi.ac.jp
子ども専修	木全　和巳	326	メールで予約したうえで面談 （アドレス）kimata@n-fukushi.ac.jp
	小林　洋司	308	メールで予約したうえで面談 （アドレス）yojik@n-fukushi.ac.jp
	野村　あすか	314	メールで予約したうえで面談 （アドレス）asuka@n-fukushi.ac.jp
	横井　優子	―	メールで相談してください （アドレス）p-yokoi@n-fukushi.ac.jp
	水野　尚美	―	メールで相談してください （アドレス）p-56004@n-fukushi.ac.jp
医療専修	藤井　博之	533	メールで予約したうえで面談 （アドレス）f-hujii@n-fukushi.ac.jp
	寺澤　法弘	401	メールで予約したうえで面談 （アドレス）terazawa@n-fukushi.ac.jp
	横山　由香里	421	メールで予約したうえで面談 （アドレス）yokoyama@n-fukushi.ac.jp
	奥田　亜由子	―	メールで相談してください （アドレス）p-57697@n-fukushi.ac.jp
人間福祉専修	（専修長） 斉藤　雅茂	441	メールで予約したうえで面談 （アドレス）masa-s@n-fukushi.ac.jp

※研究室は、研究本館内にあります。

メールを送る際には
- ・メールの件名の冒頭に【2年ゼミ相談】と入れて下さい。
- ・かならず、自分の学籍番号、氏名を伝えること。

行政専修　学びの流れ

行政専修では、国家公務員、地方公務員（行政職・福祉職等）を真剣に目指し、1人1人が地域や社会に貢献していくことを実現させるに必要な知識、価値観、実行力を身に付けていくことを目標にします。具体的な学びの流れとしては、まず社会福祉関連科目を履修し、社会福祉学の基礎を固めます。それと同時に、1年次から公務員試験に関連する科目を履修していきます。2年次にはインターンシップがあり、公務員行政職・福祉職等に関連した職業体験を希望することができます。3年次からの専門演習が始まり、より専門的な学習を進めます。これに加え、1年次から始まるCDPの公務員対策講座、自主的な研究会などへの参加を通して、4年次の6月以降に実施される各公務員試験に向け、学習とモチベーションの両面をサポートしていきます。自身の目標に向かって、4年間共にがんばっていきましょう！

ゼミでの学び

1年

総合演習

学習への態度、知識の基本的な部分を学ぶ。

2年

フィールド実践演習

地域研究プロジェクト型、多職種連携型など多様なフィールドでの実践を含めながら、行政や福祉で必要とされる視点や地域をみる視点、地域住民を理解する方法を学んでいきます。

3年

社会福祉専門演習Ⅰ・Ⅱ

2年の学びを踏まえ、学びたい内容や進みたい進路に応じたゼミを選択します。より専門的な内容を少人数のゼミで学び、1人1人の力を高めていきます。

4年

卒業論文提出

卒業論文発表会

科目での学び

2年次の「行政福祉特別講義」では行政がどのように動いているのかに関する基本的な視点を学びます。「キャリアデザイン基礎」「キャリアデザイン特論」を受講し、自身のキャリアに関する見通しをより明確なものにしていきながら、各自にあった履修モデルを構築していきます。

公務員（行政職・福祉職）を目指す

社会福祉関連科目に加え、経済学、民法、行政学等の公務員関連科目、インターンシップなどの科目を履修する。

社会福祉関連および公務員試験関連科目を中心に履修する。具体的には、社会福祉政策論、福祉行財政論、福祉法学などの科目を履修し、公務員試験に必要な知識と視点を学ぶ。

社会福祉分野を目指す

社会福祉関連科目に加え、インターンシップ等を通して、さまざまな社会福祉現場を体験する。

社会福祉士受験資格取得

資格実習

企業を目指す

社会福祉関連科目に加え、2年次のキャリアデザイン基礎、インターンシップ、3年次のキャリアデザイン特論などの科目を履修する。これに加え、キャリア開発課のサポートを受け、CDP講座を受講し、自分のキャリアを方向性を見つけていく。

キャリア開発課によるキャリア支援・CDP講座の受講

公務員試験関連科目・CDP公務員対策講座の受講・研究会への参加

社会福祉士国家試験